

湯中通信



校長室だより第8号
令和6年11月20日(水)
発行：魚沼市立湯之谷中学校

<https://uonuma-school.com/ed12/>

魚沼市制20周年



11月1日(金)小出郷文化会館改め、「響きの森文化会館」大ホールにて「魚沼市制施行20周年記念式典」が開催されました。第1部の式典に続いて第2部は、おばたのお兄さんが進行するステージアトラクションでした。湯之谷中学校文化部(音楽系)も出演し、「魚沼元気」を合唱しました。

記念誌には市民のインタビューが載っていて、誰もが過ごしやすいまちづくりを望んでいました。これからは「サステナブル」(持続可能)な社会と、「ウェルビーイング」(心と体の幸福感)の実現が求められているように感じました。また、魚沼市の観光スポットや食文化、お祭りや伝承等が「魚沼88(魚沼市八十八景)」で紹介されていました。美しい景色や場所、イベントやおいしいごはんなど、魚沼ブランドを紹介して、多くの人に「魚沼IC」から来てもらえれると嬉しいです。公式キャラクターは市内小中学生の投票で「うおぬまっち」に決まりました。

うおぬまっち



赤い羽根共同募金

5日(火)~7日(木)ボランティア委員が赤い羽根共同募金の活動を行いました。この活動は、身近な地域の福祉とつながっています。ボランティア活動を通じて思いやりの心や助け合いの精神を広げていってほしいです。

人権教育講演会

6日(水)人権擁護委員の 桜井 忍 様をお招きし「ありのままに生きる」という演題で、ご講演いただきました。どんな人にも命があり、目標を持つことや感謝することの大切さなどを学びました。生徒からは、「人権について、新しい視点を得ることができました」「自分のありのままを貫いて生きたい」「これからも人権についてよく考えたい」などの感想が寄せられました。



防災学習・避難訓練

7日(木)消防署の方からお越しいただき、火災を想定した避難訓練を行いました。生徒が火災を知らせ、職員が初期消火に当たるなど、いざという時に備えた実践的な内容としました。



葦沢バス停看板アート

CS(コミュニティスクール)の一環として取り組んだ、葦沢バス停の看板アートが完成し、地区長さんに引き渡しました。文化部(美術系)の生徒が中心となって作成しました。湯之谷地区の風景を憧憬的に2枚のコンパネに描いたものです。防水加工等を経て設置していただく予定です。



表彰

8日(金)の新聞でも紹介されましたが「いきいきわくわく科学賞」において、3年生の 星 万潤 さんが「県教育委員会教育長賞」に輝きました。マメ科植物の根粒菌に関する興味深い研究でした。

中学生議会

14日(木)「魚沼市中学生議会」が魚沼市議会議場(本庁舎3階)にて開催されました。湯之谷中学校からは 井口 桃杏 さんが<観光立地を見据えた消雪パイプの改良>、星 日那太 さんが<魚沼コシヒカリの付加価値の一層の向上と若手営農者への支援の充実>という内容で、市長に一般質問を行いました。暮らしの中の政治について関心を高めるよい機会となりました。

職員の紹介

特別支援サポーターとして、新たに 番場 香 が着任いたしました。

氏名：番場 香 (ばんば かおり)

趣味：甘いものを食べること



11月より特別支援サポーターとしてお世話になっております。生徒の皆さんの笑顔や楽しそうな声に、日々元気をもらっています。これから生徒の皆さんと一緒に、様々な経験ができることをうれしく思っています。よろしくお願ひします。

12月の予定

教育期Ⅳ期 教育活動発展期②

2日(月)いじめ見逃しゼロスクール集会
3日(火)～9(月)期末面談
6日(金)湯之谷フェス(中1が参加)

13日(金)生徒会専門委員会
23日(月)2学期終業式
24日(火)～1/7日(火)冬休み



(校長：栃倉 敦)